

ころのやすらぎ



心理相談員
大澤 八千代

桜も散り緑まばゆく風薫る季節となりました。ピカピカのランドセルを背負って入学された子どもたちも学校に慣れてきたようです。休み時間には元気に外で友達と遊んでいる姿が見られます。相談室にも訪れてくれるお友達がい

ます。「学校楽しいよ。この間ね、散歩に行ったよ。」

「給食もおいしいんだよ。」と嬉しそうに話してくれました。生き生きとしている子どもと一緒にいられることで、私も元気をもらっています。子どもたちが元気なのは本当に嬉しいものです。

給食の始まり

「ねえ先生、給食っていつからあるのかな。」と問いかけてくれた子どもがいました。意外と始まりを知らない方が

多いのではと思います。日本の学校給食は、明治22年山形県鶴岡町忠愛小学校で行われたそうです。本格的には昭和22年1月に全国都市部の小学校を中心を開始されています。終戦後の食糧難の時に、海外から援助物資が贈られ、昭和21年12月24日に東京の永田町小学校でその贈呈式が行われています。そしてその日が学校給食感謝の日となったようです。

今から70年程前には食べ物がなく子どもたちが飢えに苦しんだ時代がありました。今こうして当たり前のよう毎日おいしい物がたくさんいただけるようになりました。給食は、食材を作る人や調理をする人など、多くの力なくしてはできません。その方たちにもありがとうと感謝の気持ちで給食をいただいでほしいと思います。

心理相談室の利用について
心理相談室では、教育にかかわる心理的な悩みの相談に応じています。

ご自身の学校での悩みや、お子さんについて心配なこと、学校での心配ごとをお気軽に相談ください。

相談日・相談時間

相談日：毎週水曜日

相談時間：午後2時～5時

相談場所：心理相談室

相談料：無料

あらかじめ電話で相談日時を決めます。水曜日、午後2時～4時30分の間にお電話ください。

予約・問い合わせ先

エコールみやた生涯学習係
(32)2770 または (32)9100へおかけいただき、心理相談室内線117番へ繋ぐようお願いください。

ごんにちは農業委員会です

町農業委員会事務局(32)3111(内線64・27)

平成27年度

御代田町農作業標準労賃・機械作業料金表

作業の種類	労賃・料金		備考
	単価	単位	
水田 一般作業	800円	1時間当たり	
水田 植作業	900円	1時間当たり	
畑 一般作業	800円	1時間当たり	
耕起 整備田	7,500円	10a当たり	標準15cm耕起
耕起 普通田	8,000円	10a当たり	
畑 普通田	7,500円	10a当たり	
土壌改良 サブソイラー	9,300円	10a当たり	縦横1m間隔引き
代かき ドライブハロー	7,500円	10a当たり1回	(田の状況により2回、3回の場合は別途協議)
田植	10,000円	10a当たり	中・成苗
機械 収穫	10,500円	10a当たり	結束ひも付き
機械 収穫	10,000円	10a当たり	
機械 堆肥散布	5,200円	1台当たり	積み込み・散布2t

- 消費税の8%は外税
- 大型機械等の遠隔地への移動は実費。
- ほ場の条件により割増。
- 労賃・料金は標準です。場合により両者によって決定してください。

野焼き、たき火

毎年野焼き、たき火が原因の火災が発生しています。
空気が乾燥し、風の強い日が多く、火災の発生しやすい状態が続きますので、火の取り扱いには十分注意して下さい。



御代田町内における過去の火災発生状況

御代田町内で、過去10年間に発生した火災は97件で、その内たき火、野焼き、ごみの焼却等が原因で火災に至ったものは44件で、約半数近くを占めています。

主な原因は次のとおりです。

- ① 自宅の庭で、ごみに火をつけその場を離れたため、隣接する雑木林、自宅の一部を焼損。
- ② 畑でごみを焼却中、周囲の田畑約2,200㎡に燃え広がる。
- ③ 土手焼きが周囲約2,250㎡に燃え広がる。
- ④ 土手焼きの消火が不十分であり、隣接する倉庫の床下から出火し倉庫の一部を焼損。
- ⑤ たき火の不始末により、付近の車両を焼損。

ご注意ください

ごみの焼却は法律により禁止されています。

家庭や会社から出たごみなどは種類に関わらず、自宅や畑などで野外焼却を行うことはできません。

※病虫害のついた木の枝の焼却、たき火などの日常生活を営むための軽微な焼却は、例外的に認められる場合があります。



緊急!! 119番通報



火事、救急の際は、**119番**に通報してください。

消防署の電話((32) 0119)に救急車や消防車を要請するよりも、**119番**に通報する方が、発生場所の特定や、出動準備を迅速に行うことができ、早く現場に到着することができます。救急車の適正利用もあわせてお願いいたします。

無防備な 心に火災が かくれんぼ

平成27年度全国統一防火標語



日本消防協会定例表彰

町消防団員として長年にわたり地域防災を支えてきた方々が、その功績を称えられ公益財団法人日本消防協会会長より表彰を受けました。3月20日に役場において、町長から賞状が伝達されました。

功績章 団長 丸山 和俊さん(写真左)

精績章 副団長 柳澤 敏彦さん(写真右)